

— 8. 役員会報告 —

平成 20 年度日本気象学会北海道支部役員会報告

1 平成 20 年度第 1 回理事会

(「細氷 54 号」101 頁で報告済)

2 平成 20 年度第 2 回理事会

(1) 日 時：平成 20 年 3 月 24 日 (月) 13 時 30 分～15 時 00 分

(2) 場 所：北海道大学百年記念会館 第一小会議室

(3) 出席者：岡野支部長、名古理事、佐々木本部・地区理事、中川幹事、佐藤幹事 (気象台)
長谷部常任理事、藤吉常任理事、石渡理事、川島幹事長 (北大)
桃井常任理事、網蔵幹事、中田幹事 (気象協会)
若原会計監査 (総合情報センター)

(4) 議 事

つぎのア～エの 4 議題について、事務局及び担当幹事から説明があり了承された。

ア 平成 20 年度第 1 回理事会報告 (議事録)

イ 平成 20 年度支部事業報告 (中間報告)

(ア) 平成 20 年度支部総会開催報告

(イ) 平成 20 年度第 1 回研究発表会開催報告及び第 2 回研究発表会開催予定について

(ウ) 平成 20 年度気候講演会開催報告

(エ) 第 26 回気象講座「新しい気象」開催報告

(オ) 支部機関誌「細氷」54 号刊行について

原材料高騰等で、昨年より 2 万円値上がり。9/26 日に受領、順次会員へ発送する。

(カ) 平成 20 年度支部予算収支中間報告

(キ) 北海道支部ホームページの運用状況及び支部ホームページのドメイン変更について

9/12 からドメインを変更した。アクセスの状態も良く、利用料が安価になった。

4 月以降、アクセス数も上昇傾向が見られる。

ウ 気象学会支部会計統合による会計処理方法の変更について

2009 年度当初予算の配算について、支部運営に支障が出ないように本部と調整しながら進めていく事が必要。

エ その他

(ア) 平成 20 年度第 2 回支部研究発表会 (札幌管区気象研究会と共催)

北大学内からの発表分取り纏めを担当理事へ依頼 (想定は昨年並みの 5～6 題)。

(イ) 北海道支部予算予備費の使用について

会計方法の変更により、2008 年度末残額の適切な執行のための物品購入を検討したい。講演用 PC など、支部の活動に役立つ用品を整備したいと思うので、皆さんから提案を頂き、取りまとめの上別途各理事・幹事へ意見照会する。

3 平成 20 年度第 3 回理事会

(1) 日 時：平成 21 年 3 月 16 日 (月) 15 時 00 分～17 時 10 分

(2) 場 所：北海道大学・百年記念会館 (3 階 102 第一小会議室)

(3) 出席者：岡野支部長、上垣内常任理事、名古理事、中川幹事、佐藤幹事 (気象台)
長谷部常任理事、藤吉常任理事、石渡理事、稲津幹事、川島幹事長 (北大)
桃井常任理事、中田幹事 (気象協会)

(4) 議事

つぎのア～ウの 3 議題について、事務局及び担当幹事から説明があり了承された。

ア 平成 20 年度第 2 回理事会報告 (議事録)

イ 平成20年度支部事業報告（中間報告）

事務局および担当幹事から説明が行われた承された。

(ア) 平成20年度支部総会開催報告

日時：平成20年6月9日（月）13時00分～13時30分

場所：北海道大学・百年記念会館大会議室

出席者：通常会員14名、委任状43名 計57名（北海道支部通常会員数86名）

会員の1/2以上の出席により、すべての議案が承認された。

(イ) 平成20年度支部研究発表会（第1・2回）開催報告

（第1回）

日時：6月9日（月）13時40分～14時50分

場所：北海道大学・百年記念会館大会議室

発表題数：3題

参加者：25名

（第2回）札幌管区気象研究会と共催

日時：12月16日（火）13時00分～17日（水）12時15分

場所：札幌管区気象台大会議室

発表題数：5題（札幌管区気象研究会と併せて、計24題）

参加者：約50名（第1日、2日とも）

(ウ) 平成20年度気候講演会開催報告（札幌管区気象台との共同開催）

日時：平成20年6月21日（土）13時00分～15時30分

場所：札幌市かでの2・7 かでのホール 来場者数：175名

講演題目・講師：

①流水は高感度の温度センサー 青田 昌秋（オホーツク流氷科学センター）

②地球温暖化の地域的な違いを生じるメカニズム

野田 彰（地球フロンティア研究センター）

③「地球温暖化防止」～私たちにできること～

岡崎 朱実（地球温暖化防止活動推進員）

(エ) 第26回気象講座「新しい気象」開催報告

日時：平成20年7月28日（月）、29日（火）

場所：札幌市青少年科学館（第1日目：題目①、②） 受講者数：21名

札幌管区気象台（第2日目：題目③、④） 受講者数：20名

講演題目・講師：

①ジェット＝ストリームの謎を気候モデルで解く

稲津 将（北海道大学大学院理学研究院）

②光を使って見る結晶の成長素過程 佐崎 元（北海道大学低温科学研究所）

③天気は変えられるか!? ～人工降雨・降雪で水不足克服!? ～

久保田 敬二（日本気象協会北海道支社）

④南極のフィールドで感じたことー地球環境を考えるー

岸 隆幸（札幌管区気象台）

施設見学：札幌市青少年科学館（第1日目）、札幌管区気象台（第2日目）

(オ) 支部機関誌「細氷」54号刊行について

印刷発注：9月10日（クリーンホソクラ）、印刷原稿校正 9月17日（水）

発行日：9月30日、発行部数 360部（発送：10月3日）

(カ) 特別気象講演会

第3回気象サイエンスカフェ（札幌管区気象台と共催）

日時：平成21年3月8日（日）14時～15時30分

場所：Sapporo55 ビル1階 紀伊国屋書店前

インナーガーデン（中央区北5条西5丁目）

参加者：約150名

参加予定者は約 100 名と見ていたが、人の出入りが多い良い場所で約 150 名が来場し、大変盛況だったと報告があった。

(キ) 平成 20 年度支部予算収支中間報告 (3 月 10 日現在)

平成 20 年度支部会計の収支について事務局から報告された。予備費から事務機器(ノート PC 等)を購入し、支部活動等で利用したいとの提案がされた。

(ク) 北海道支部ホームページの運用状況

担当幹事が年末から入院療養中のため、事務局からさくらネット(HPサーバ業者)サーバへログインできるように作業中であることが、事務局から報告された。

(ケ) 支部理事会

- 第 1 回 平成 20 年 6 月 3 日 (火) 札幌管区气象台
- 第 2 回 平成 20 年 9 月 29 日 (月) 札幌管区气象台
- 第 3 回 平成 21 年 3 月 16 日 (月) 北海道大学

(コ) 平成 21 年度支部事業計画 (案)

① 平成 21 年度北海道支部総会

日時:平成 21 年 6 月 5 日 (金) 午後予定、場所:北海道大学

② 平成 21 年度北海道支部研究発表会

第 1 回 日時・場所は支部総会に引き続き 13 時 40 分から
第 2 回 (札幌管区气象台気象研究会と共催)

日時:平成 21 年 12 月中旬、場所:札幌管区气象台を予定

③ 第 27 回気象講座「新しい気象」

日時は 7 月下旬の 2 日間。1 日目は札幌市青少年科学館、2 日目は札幌管区气象台

④ 気象講演会

北海道の中でも地域特性があり、それを考慮した話題で講演会を開催したほうが良いのではという意見が出された。

⑤ 特別気象講演会

学校や自治体に対しての講演会や談話会などの各種活動を活発にすることを検討する必要があるとの意見が出された。また、サイエンスカフェについて、北海道大学や北海道大学科学技術コミュニケーター養成ユニット(通称コーステップ=Costep)との連携についても意見が出された。

(サ) 北海道支部役員の交代について

北海道支部役員である名古順一理事から理事交代の申し入れがあり、大窪 浩(おおくぼ ひろし)氏が後任となることが了承された。

(シ) 2009 年度日本気象学会奨励賞受賞候補者の推薦

推薦募集について、北海道支部からは 2009 年度日本気象学会奨励賞受賞候補者の推薦はないことが報告された。

ウ 気象学会支部会計統合による会計処理方法の変更について

事務局から説明が行われ、了承された。

(ア) 支部交付金

(イ) 本部への報告

2009 年 3 月 13 日の第 5 回全国理事会資料の 2009 年度支部独自活動計画(まとめ)の中で、北海道、東北以外の支部では事業計画の中にサイエンスカフェなど、北海道支部では通常の事業として行っているものが多数含まれており、北海道でもこのような事業を支部の独自活動として認められるか、本部に問い合わせる必要がある旨の意見が出された。

平成 21 年度日本気象学会北海道支部役員会報告

1 平成 21 年度第 1 回理事会

(1) 日 時：平成 21 年 5 月 21 日（木）13 時 15 分～14 時 55 分

(2) 場 所：札幌管区気象台防災連絡室

(3) 出席者：大島支部長、上垣内常任理事、大窪理事、佐々木本部・地区理事、中川幹事、佐藤幹事（気象台）
長谷部常任理事、藤吉常任理事、石渡理事、川島幹事長、稲津幹事（北大）
桃井常任理事、中田幹事、網蔵幹事（気象協会）
若原会計監査（札幌総合情報センター）

(4) 議 事（司会進行：川島幹事長）

ア 日本気象学会北海道支部役員名簿（説明：事務局）

支部長と理事 1 名の交代について報告され、全役員について承認された。

イ 役員の仕事分担（案）について（説明：事務局）

支部業務分担について、案の通り承認された。

総 括：支部長 大島 隆（気象台）

研究発表会：理 事 石渡 正樹（北 大）

企画講演：理 事 上垣内 修（気象台）、理 事 長谷部 文雄（北 大）

幹 事 網蔵 真（気象協会）

細 氷 編 集：理 事 大窪 浩（気象台）、幹 事 稲津 将（北 大）

気 象 講 座：理 事 藤吉 康志（北 大）、幹 事 中田 琢志（気象協会）

電子情報関連：理 事 桃井 和好（気象協会）

事 務 局：幹 事 佐藤 秀樹（気象台）、幹 事 中川 憲一（気象台）

ウ 平成 20 年度第 3 回支部理事会報告（説明：事務局）

3 月 16 日に開催された第 3 回理事会の報告が行われた。

エ 平成 20 年度支部事業報告（説明：事務局、網蔵幹事）

平成 20 年度に実施した支部の事業活動内容およびホームページの運用状況について報告された。

オ 平成 20 年度支部決算報告（説明：事務局）

予算の執行状況について報告された。

なお、支部会計の統合により、残額を 4 月 3 日に本部会計口座へ送金した。

カ 平成 20 年度支部会計監査報告（説明：若原会計監査）

4 月 10 日に会計監査を行い、帳簿・関係書類等公正妥当に執行されている旨報告された。

キ 平成 21 年度支部事業計画（案）（説明：各担当理事・幹事、事務局）

今年度実施予定の事業について提案された。計画が未定の気象講演会等は、他機関等による行事への参画による実施等も含めて検討を続けていく。支部会計の統合により、予算状況が厳しくなっているとの説明が事務局からあった。

ク 「細水」55 号 目次（案）（説明：事務局）

目次案に基づいて各原稿担当の確認を行った。個人情報保護の情勢もあり、今年度から会員名簿の掲載を取り止めることが提案され、了承された。

ケ 平成 21 年度収支予算書（案）（説明：事務局）

支部会計統合による本部様式の予算書により、今年度の事業計画に基づく予算案が説明され了承された。

- コ 平成 21 年度日本気象学会北海道支部総会について（説明：事務局）
6月5日（金）開催の支部総会次第について提案され、了承された。

2 平成 21 年度第 1 回幹事会

- (1) 日 時：平成 21 年 5 月 11 日（金）15 時 30 分～16 時 30 分
- (2) 場 所：札幌管区気象台防災連絡室
- (3) 出席者：川島、稲津、中田、網蔵、中川、佐藤
- (4) 打合せ事項：平成 21 年度第 1 回理事会の議事内容検討